



# はやぶさだより 1月号

令和5年1月10日  
中央区立有馬小学校  
校長 小林 一輝  
「はやぶさ」担任

## 2023年 健康増進 人間関係広げる毎日に！

新年おめでとうございます。ご家庭で、新たな目標に向かって、出発されたことと思います。

1年間の通室の総仕上げの3学期、有馬小学校特別支援教室はやぶさの教職員も、9回～11回の指導日の1時間1時間を大事に関わっていきます。そして、はやぶさでの学習活動が、今年度の目標に近付き成果がみられるように、在籍学級担任・教育相談員等とさらに連携を深めて、工夫を積み重ねていきたいと思っています。

心身の健康第一で、毎日の生活の中でできることや関わるさまざまな人と言葉でつながることを増やしていけるように、ご家庭でのご支援・ご協力を、本年もどうぞよろしくお願い致します。

### 3学期の予定 ☆今年度の連絡帳は確認のため2月まで預かります。

- 1月11日(水) 通室指導開始
- ★3月6日(月)から17日(木) 個人面談
- \*12月～3月の指導の様子などについて話し合います。
- ご多用な中ですが、ご予定ください。
- 詳細につきましては後日 classroom でお知らせします。
- 3月22日(水) 今年度 指導終了



### 学習の紹介 はやぶさ小集団(言葉)の学習 月曜日グループより

#### ◆ジェスチャーゲーム 言葉を使わずに動物や動作(～をしている人)を表現する

動物や動作のカードを見てジェスチャーをする人と、それを見てイメージしてボードに答えを書く人とを、交代して順番に行いました。「うさぎ」を表現したときは、長い耳とジャンプでウサギをわかりやすく表現することができました。動きが思い付かない時は、担当教員と練習をしてから問題を出しました。集中して見ているので、思わず答えをつぶやいてしまわないように、我慢することを事前に約束しました。

#### ◆ボードゲーム GO SLOW!(ゆっくりいこうぜ)



#### 勝ち負けを受け入れ、ゲームを楽しむ

最後にゴールした人が勝つ、勝敗が逆転するすぐろくゲームです。ゆっくり進めることをカタツムリの駒で表現しています。ゲームの途中、思い通りにならず先頭になっても、先にゴールしても、いらいらしない。また、最後にゴールして一番になっても、喜び過ぎずにほどほどの気持ちでゲームを楽しむことを学習しました。

#### ◆耳トレーニング

CDから流れてくる音を集中して聴いて、気持ちを落ち着かせる

例

- ①水をかく櫓の音が、いくつ出てきたか数える。
- ②音楽の向こうにある音を聞く。
- ③スピーカーから聞こえてくる音の方向を指差す。
- ④音と音の間を感じる。

授業の最後に毎時間取り組みました。自然の音や優しい音色の音楽を聴くと「もう1回！聴きたい」というリクエストもあり、気持ちを落ち着かせて教室へ戻ることができました。

┌